

平成29年度 第9回 政策会議 審議結果

日時：平成30年2月13日（火）10：30～12：00

場所：5階庁議室

【議題】 熊本市動植物園マスタープラン（素案）の策定について

【提案局】 経済観光局（動植物園）

【出席者】 大西市長、多野副市長、植松副市長、政策局長、政策局総括審議員、総務局長、
財政局長、環境局長、都市建設局長、東区長、教育長

【付議内容】 熊本市動植物園マスタープラン（素案）の内容を確定したい。

【資料】 ◇ 政策会議次第
◇ 政策会議席次表
◇ 付議事項調書（様式1）
◇ 政策調整会議内容検討表（様式4）
◇ 熊本市動植物園マスタープラン（素案）の概要
◇ 熊本市動植物園マスタープラン（素案）

【審議結果】 ◆再審議

【議事概要】 ◇熊本市動植物園マスタープラン（素案）について、下記の通り再審議となった。
・本計画の目的と構成を再整理すること。

【審議の経過】 ◇全体として漠然としており、10年後、20年後の数値的目標が見えない。
自主財源45%を目指すために、入場者数など、こういった目標をクリアしていく必要があるのかが不明瞭。（環境局長）

◇前計画である再編整備計画は途中段階で中止となったが、その問題点について検証が必要ではないか。（政策局長）

◇基本方針から基本計画、実施計画に至るまで、全部が詰め込まれている。マスタープランであれば、基本計画まででよいのではないか。（多野副市長）

◇まずはこの10年間、再編整備計画で残った問題点や熊本地震を踏まえた課題を解決していくことで段階的に整備しながら、将来像を市民とともに描いていく、という構成にした方が理解しやすい。（大西市長）